

◆ゴールドステッカーの認証基準改正に伴い、コロナ追跡システムについて本年末をもって終了。

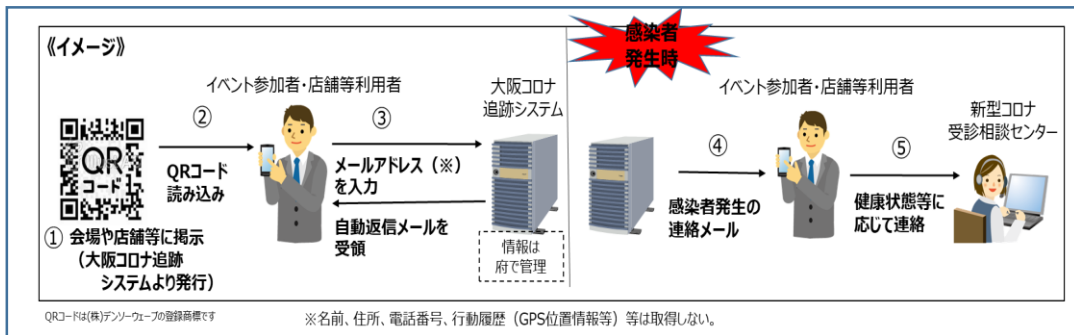
- コロナ追跡システムについて、本年末（12月31日23：59）をもって終了。
- 今後、府HP等を通じて、幅広く周知。
- QRコードが読み込まれた場合には、今年度末まではシステム終了の案内メッセージを発信。
- ゴールドステッカー認証店舗には基準改正と併せて通知。その他の追跡システム登録施設にもメールでお知らせ。

【終了する理由等】

- 以下のことから、アラート送信により体調管理に注意を促すことなどの必要はないと判断し、追跡システムを終了するもの。
 - ・システム導入時に比べ、感染予防に係る府民への意識啓発が進んだと考えられること
 - ・ゴールドステッカー認証基準について、令和4年12月13日付の国通知を踏まえ、有識者の意見を聴いた上で、令和5年1月1日付で改正（パーティション設置の考え方等変更、国の「接触確認アプリ（COCOA）」や追跡システムに係る項目の削除等）

（参考）システムの概要

- ・府民のリスク意識を高め、行動変容を促すことを目的に、QRコードを活用し、府が店舗等利用者の連絡先を把握、感染者発生時に迅速に連絡を行うシステム。（令和2年5月29日より運用開始）
- ・事業者や府民の協力のもと、導入店舗等やQRコードの読み込み件数にみられるように、意識向上や行動変容への成果があった。



導入店舗等	QRコード読み込み	アラート発出
136,855件	6,502,521件	34件 1,410通

令和4年12月26日時点